誠鏡会　関西支部総会に参加の皆様

読売テレビ主催「鳥人間コンテスト2023」　出場の支援の御願い

「遥かな夢を確かな夢に」(八幡高校　キャッチフレーズより)

高校34期、広島在住の宇都宮です。黒崎中学出身で高校時代は課外授業部？でした。
朝課外廃止のニュースに隔世の感と一抹の寂しさを覚える今日この頃です。

さて、読売テレビ主催「鳥人間コンテスト2023」ですが、うちのチーム「広島工業大学HIT Sky　Project」は今年(今回)　「滑空機部門」に書類審査に合格しましたので、報告します。
書類は2月に提出、審査結果は3月末に通知され、出場それ自体が難しい大会です。6年ぶり2回目の「ゲートオープン」となりますよう、ご支援ご助力を頂きたく、よろしくお願いします。
但し、越えなければならないハードルは幾つもあります。現在、機体作製や飛行試験などの実施に追われており、今回の「関西支部総会」は欠席する可能性が高いのですが、ご参列の皆様には応援と支援を御願いする次第です。

○関西支部総会欠席の場合

・多少なりとも電話・オンラインでお話し出来ればと思います。
・34期の私の同期（三野さん他）に説明を御願いしています。

○コンテスト実施日と会場（詳細　読売テレビHP 参照）

・実施日　7月29日(土)プロペラ部門
　　7月30日(日)滑空機部門　←うちはこちらですが、29日から現地入りします。
・会場　滋賀県彦根市　松原水泳場（国宝彦根城近く）
・番組キャッチフレーズ　飛ばなきゃならないワケがある！
・読売テレビHP　　https://www.ytv.co.jp/birdman/
・6月25日に最終説明会とフライト順の抽選会があり、結果は後日連絡します。

○広島工業大学　HIT　Sky　Poroject

・大学の人力飛行機部を中心としたチーム
・チームのキャッチフレーズ　百折不撓－我ら再び琵琶湖を目指す－
・2017年　「第40回鳥人間コンテスト」に初出場
　　←関西誠鏡会から多くの八高関係者が応援に来て頂きました、

○現地応援・支援の御願い

・是非　誠鏡会関西支部の皆様、高校34期の皆様には現地応援にお越し頂けると有り難いです。特に写真撮影や、励ましを頂けると有り難いです。
・詳しくは後日連絡します。

○寄付金の御願い

現在、機体製作費確保に苦心しており、機体の輸送の費用も必要です。皆様からの経済的なご支援を頂ければ励みになります。僅かな金額で良いので、よろしくお願いします。この支援は私達に直接ではなく、鶴学園の「鶴学園応援プロジェクト」を通じて、間接的に御願いします。詳細は下記のHPの通りですが、「広島工業大学」－「クラブ・課外活動の充実」を選択戴き、メッセージ欄に「人力飛行機部に寄付」「鳥人間コンテスト出場に向け人力飛行機部を支援」のように明言を御願いします。本趣旨にご理解頂き、周囲の方々へもお声がけ下さいますよう、お願いします。

－－－－　鶴学園応援プロジェクト　－－－－
【学園HP寄付ページ】　https://donations.tsuru-gakuen.ac.jp/
※このご寄付は税制上の優遇措置を受けられます。（詳しくは寄付ページをご確認ください。）
※特定のクラブの応援等、寄付の活用方法の指定が可能 →（メッセージ欄に要望先を記入）
【リーフレット】
https://www.it-hiroshima.ac.jp/hit/PfStudent/docs/donation_leaflet.pdf
【本寄付に関する問合せ先】学校法人鶴学園　法人局総合戦略部

○誠鏡会110周年記念に向けて

定年後は北九州に戻る予定です。その後は北九州で、「誠鏡会110周年記念企画」として誠鏡会のチームを発足させ、10年後の「第55回鳥人間コンテスト」出場を目指す企画を立ち上げたいと思っています。勿論、機体名は「誠鏡」です。

○その他

長きにわたり八幡高校で日本史を担当された井上弘先生が、昨年4月に亡くなられたそうです。お悔やみ申し上げます。

鳥人間コンテスト2023
45th JAPAN INTERNATIONAL BIRDMAN RALLY

JAPAN INTERNATIONAL BIRDMAN RALLY 2023 YOMIURI TV

登録番号通知書

広島工業大学 HIT Sky Project
代表　　様

登録番号

貴チームは、
「第45回鳥人間コンテスト2023」
への出場が認められ、
上記の番号で登録されました。

大会出場に向け、機体製作に励んでください。

○第40回鳥人間コンテスト（2017年）での現地写真○